



学校だより

平成29年9月25日



10月号

横浜市立港南台第一小学校

Tel:832-0210 Fax:832-7771 Email:y3konan1@edu.city.yokohama.jp

温かいまなざし

校長 大石 礼子

空を見上げると、飛行機の機体がくっきりと見えて思わずその姿を目で追ってしまうほど、空気が澄んできて少しずつ秋に近づいていることを感じます。帽子をかぶっているマテバシイの実や美しい色に変化した落ち葉や草花を見つけて喜んで子ども達を見ると、体全体で確実に季節の変化を感じているのだと思います。四季を感じることは、視覚的にも情緒的にも子どもたちの成長に豊かな感性を培うことにつながるのではないかと思います。食欲の秋、読書の秋、芸術の秋とも表現される時期ですので、子どもたちにとって、様々な体験のできる機会を学校、家庭、地域でつくっていけるといいなと考えております。

9月19日（火）に6年生は、鎌倉見学に行きました。グループに分かれてチェックポイントを通過しながら鎌倉の寺社仏閣をまわりました。天気には恵まれましたが、大変暑くて子どもたちの体調が心配されましたが、皆元気に事故もなく見学をすることができました。これは、子ども達のがんばりもありますが、ボランティアで参加して下さった保護者の皆様のお力も大きかったです。チェックポイント以外の場所でも子どもたちの安全を見守り、励ましの言葉をかけて下さったので、子ども達は安心して行動できたと思い感謝申し上げます。

その活動の中、鎌倉駅構内で見えた光景が心に残りました。JRと江ノ電の乗継の改札口で、子ども達を待っている時のことです。乗継のために丁寧な表示はありますが、慣れない人にとってはわかりにくい通路となっていました。そのため何人もの人が、近くにいる駅員さんに声をかけるのですが、駅員さんたちは、誰に対しても笑顔で対応し時には、ユーモアを交えながら接していました。混雑する人の中で笑い声があがった時には、私も思わず笑顔になりました。人と接するときには、どんなときにも笑顔を忘れずに相手の立場を思いやることの素晴らしさを短い時間でしたが、感じるひと時でした。

子ども達の周りには、大勢の人がいます。その人たちが、相手を思いやる気持ちをもってやさしい言葉をかけたり、笑顔でうなずいてくれたりしたら子ども達は、きっと「自分もそんな人になりたい、そうありたい」と思うのではないのでしょうか。「子どもの前に立つ私たち大人は、子どもの鏡ですよ。」と先輩の先生に言われたことを思い出します。子どもたちが、心穏やかに笑顔で過ごし、自分を大切に、そして周りの人も大切にできるよう全職員で取り組んでまいります。

10月14日（土）には、運動会を開催いたします。子どもたちは素晴らしい運動会にしようと日々、練習に励んでおります。ぜひ、お誘いあわせの上、秋の一日を子ども達と一緒に楽しみください。